

株式会社 NI コンサルティング（以下「当社」）が提供する製品「可視化経営システム（VMS）」のご利用にあたり、各ブラウザにおいて以下の制約事項がございますのでご確認ください。

## 動作ブラウザ

OS	ブラウザ
Windows	Google Chrome / Microsoft Edge
Mac	Safari
Android	Google Chrome
iOS, iPadOS	Safari

※Microsoft Edge は Chromium ベースのブラウザになります。

## Google Chrome, Microsoft Edge

制約事項
PDF をダウンロードするように設定している場合、PDF をプレビュー表示できません。
Sales Force Assistant の商談内容などリッチテキスト形式に切り換えられる入力フォームにて半角カタカナを入力した場合に文字が入力できなったり、文字が消えたりする場合があります。問題が生じた場合には半角カタカナを利用しない、またはメモ帳などに一度文書をコピーしにメモ帳にて文書を生成し貼り付けを行ってください。
Microsoft Edge の Internet Explorer モードには対応していません。

## Safari (Mac)

制約事項
リッチテキスト形式での編集時、一部ご利用できないフォントがございます。
リッチテキスト形式での編集時、あらかじめ準備している色以外は利用できません。
リッチテキスト形式での参照時、文字の配置が指定されている場合、装飾が適用されない組み合わせがあります。
タブの設定について、「ウィンドウの代わりにタブでページを開く」の設定について、「しない」もしくは「自動」とする設定が必要です。
入力項目に応じて、日本語の入力モードが自動で切り替わりません。 例) 顧客プロフィールでの顧客名欄の入力時、ユーザー操作により日本語の入力モードに切り替える必要があります。
改行コードは CR 又は CRLF をご利用ください。 ※改行コード LF は現在一部機能にて対応しておりますが、今後利用不可能となる可能性がございます。

## Google Chrome (Android)

制約事項
リッチテキスト形式での入力ができません、テキスト形式のみ入力可能です。
複数行表示するリストボックスの表示が、Chrome for Android 標準の折りたたみリスト形式（ドロップダウンリスト形式）となります。
C S V 読み込み処理はご利用できません。
C S V の書き出し処理はご利用できません。
添付ファイルを参照するためには必要なアプリをセットアップしてください。
マウスのドラッグアンドドロップ操作、ダブルクリック操作で動作する機能は、ご利用できません。
ツールチップは表示されません。
メールにて表示設定の切り替えはできません。
Sales Force Assistant の通知機能・アシスタント機能はご利用いただけません。
入力項目に応じて、日本語の入力モードが自動で切り替わりません。 例) 顧客プロフィールでの顧客名欄の入力時、ユーザー操作により日本語の入力モードに切り替える必要があります。

## Safari (iOS, iPadOS)

制約事項
リッチテキスト形式での入力できません、テキスト形式のみ入力可能です。
複数行表示するリストボックスの表示が、iOS 標準の折りたたみリスト形式となり、[0 項目] と表示されます。
C S V 読み込み処理はご利用できません。
C S V の書き出し処理はご利用できません。
添付ファイルについて、参照できないファイル形式があります。*.xls *.doc *.ppt *.pdf *.jpg 等はファイルを参照することは可能ですが、zip ファイルなどは参照できないファイルがあります。
マウスのドラッグアンドドロップ操作、ダブルクリック操作で動作する機能は、ご利用できません。
ツールチップは表示されません。
メールにて表示設定の切り替えはできません。
Sales Force Assistant の通知機能・アシスタント機能はご利用いただけません。
入力項目に応じて、日本語の入力モードが自動で切り替わりません。 例) 顧客プロフィールでの顧客名欄の入力時、ユーザー操作により日本語の入力モードに切り替える必要があります。
動作中のアプリや、Safari で同時に起動する画面数によって、端末のメモリ容量が不足することがあります。その際、顧客選択画面から商談入力画面に情報をセットできないことや、各画面で自動的にリロードがされないことが発生するケースがあります。Safari 起動前の空メモリ容量が 95M バイト程度あることが推奨です。空メモリ容量が 20MB を下回ると、当事象が発生するケースがあります。他の起動アプリを停止する、Safari 内の起動画面数を少ないオペレーションとすることで回避が可能です。
iOS の制約により 10 秒以上待ち時間が経過する処理がご利用頂けない場合があります。検索開始から 10 秒以上経過した際に自動的に処理をキャンセルするケースがあります。検索条件による情報の絞り込み、通信状況の良い場所でのご利用頂くことで回避が可能です。